

美幌町スポーツ推進計画（案）に対するパブリックコメント（意見公募） 手続の実施結果

令和6年4月26日から5月25日までの間、「美幌町スポーツ推進計画（案）」について、パブリックコメント（意見公募）手続を実施したところ、2件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する町の考え方及び回答を取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

（令和6年5月29日）

該当箇所	ご意見の内容	町の考え方	回答
美幌町スポーツ推進計画（案）	<p>1 土俵整備について計画の要望</p> <p>相撲は日本の伝統的なスポーツであり、多くの町民が楽しみ、親しんでいるものです。しかしながら、現在美幌町には相撲の練習や大会に適した土俵が整備されておらず、相撲を愛好する町民や子どもたちが十分に練習できる環境が整っていない現状にあります。美幌町のスポーツ振興および地域活性化の観点から、土俵整備は大変意義のあるプロジェクトであると考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土俵の新設→公共施設内に土俵を新設することで、相撲の練習および大会開催の拠点とする。 ・既存施設の改修→現在使用されている運動施設の一部を改修し、土俵を設置する。 ・相撲関連イベントの開催→定期的な相撲大会やイベントを開催することで、町民の交流促進と相撲文化の継承を図る。 <p>これらの取り組みは、相撲を愛する子どもたちや大人たちが安全かつ快適に活動できる環境を提供し、地域のスポーツ振興に大いに貢献するものと確信しております。また、相撲を通じた地域活性化にも寄与することが期待されます。</p> <p>2 畳の更新について</p> <p>現在、あさひ体育センターでは、30年以上前に設置された畳を使用しており、経年劣化が進んでいる状況です。畳の表面は摩耗し、クッション性も著しく低下しています。このため、練習中に生徒が怪我をするリスクが高まっており、安全面からも早急な対応が求められています。柔道は心身の鍛錬を通じて青少年の健全育成に寄与する重要なスポーツです。しかし、設備の老朽化はその効果を半減させるばかりか、生徒の安全を脅かすことにもなりかねません。つきましては、以下の計画を提案い</p>	<p>近年、本町出身のスポーツ選手や青少年が、様々なスポーツで活躍されています。そうした活動を維持し支援していくためにも町民の皆さまが親しめる施設の整備に努めて参りたいと考えております。</p> <p>スポーツ推進計画の中でもお示したように、集い学ぶために必要な「場所」の整備は必要不可欠です。年数の経過やニーズの多様化に伴い、改修・修繕を実施することで各施設の管理・運営に努めて参ります。今後は、部活動における地域移行の取組や小中一貫教育の導入などにより、スポーツ施設や公園等の有効活用を図りつつ、運動場の確保・スポーツ施設の充実に取り組むことといたします。</p> <p>武道については、あさひ体育センターを中心に活動されておりますが、ご意見をいただきましたように、安全に利用できるよう今後も既存施設の充実、改善を含め、利用するスポーツ団体と調整を図ってまいります。</p> <p>イベントの開催については、子供達や町民の皆様が定期的・効果的な活動が出来るよう美幌町スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ(びほろスポーツクラブ Beet)等と連携しながら、子どもたちのスポーツ活動を支援するとともに、機会の充実を図っていきたくと考えております。</p>	<p>計画については、原文のままとさせていただきます。今後も利用団体との協議・調整を図りながら、町民の皆様が有効に利用できる施設整備を検討し、スポーツを通じたまちづくりに努めて参ります。</p>

	<p>たします。</p> <p>畳の更新→安全性を確保するため、新しい畳に全面的に交換します。これにより、練習中の怪我のリスクを軽減し、安心して練習に打ち込むことができます。</p> <p>生徒たちは、日々練習に励み、柔道を通じて心身の成長を遂げています。安全で快適な環境が提供されることで、さらなる技術向上と健全な成長が期待できます。</p>		
--	--	--	--